



要求実現にがんばりました 前田えり子

- 市民に負担を押し付けてきた「篠山再生計画—行財政改革」に反対。市民の暮らし・福祉最優先の改革を求めてきました。
- 国民健康保険税や介護保険料の引き下げ、制度の改善を求めてきました。子どもの医療費助成—高校卒業まで無料化を実現しました。（高校生は入院のみ）
- 県下一高い水道料金の引き下げを求めてきました。
- 小学校の跡地活用など地域活性化のため、市民のみなさんと一緒に考え活動してきました。
- 地域公共交通の充実を求めてきました。
- 身近な生活相談の解決に努力してきました。
- 带状疱疹ワクチン接種助成を実現しました。
- 「子どものために保育士配置基準の引き上げと、労働条件改善による保育士の増員を求める意見書の提出を求める請願」「健康保険証の存続を求める意見書提出についての陳情」について、採択に向けて頑張りました。

前田えり子さんを応援します

- 岡前 昌喜（小川町）
- 山田 紀子（東本荘）
- 橋元 日出美（東岡屋）
- 山崎 恵美子（川阪）



自民党裏金問題徹底解明を

パーティー券購入を含む、企業・団体献金の全面禁止を
裏金議員はひとり残らず国会で証人喚問を

2024年3月号外 発行：日本共産党丹波篠山市委員会
丹波篠山市西新町178リトル丹波西棟2F201 TEL・fax 554-2171
日本共産党丹波篠山市委員会は見解を発表しました

ささやま民報

市民の
負担減らし
くらしやすい
丹波篠山を

コロナ禍に続く物価高騰。医療、介護、子育て、雇用、防災、農業…あらゆる分野で暮らしの不安が寄せられています。政治が暮らしを守る本来の役割を果たしてこそ、命を守ることができます。

赤ちゃんからお年寄りまでみんなが安心して暮らし、未来に希望が持てる丹波篠山市になるよう、市民のみなさんの願いを市政に届けます。

引き続き全力を尽くします。ご支援を心よりお願いいたします。

生活相談地域 篠山町(旧) 西紀北大芋 福住 村雲 西紀北 雲部 日置 後川 城北 畑 八上 岡野 篠山

日本共産党 丹波篠山市議会議員

前田えり子

市民の声が
活かされ

未来に
希望がもてる
丹波篠山市へ

プロフィール

1950年丹波篠山市小原生まれ。
篠山鳳鳴高校・神戸大学教育
学部卒業
市議4期・民生福祉常任委員
会副委員長
元教師。党丹波地区委員会副
委員長

前田えり子

人といのち・くらしを 大切にします

- 高すぎる国保税を引き下げます。介護保険料・利用料の軽減・減免をすすめます
子どもの医療費の高校生まで完全無償化します
- 学校給食無料、奨学金拡充をすすめます
地域医療を守るため、市民のみなさんと力あわせ、「ささやま医療センター」を存続させます
- 一方的な高校統廃合を許さず、県立3高校を存続させるため全力をあげます

地域の力をいかして、農業 と地域経済を守る

- 農林業を地域経済の柱に位置づけ、食の安全、環境、関連中小企業などを地域経済の基盤として大切にする市政にします
- 家族農業・小規模農業の役割を重視し、国連の「家族農業の10年」を推進します

防災の抜本的強化へ

- 経済効率優先でなく防災を重視したまちづくりを推進します
- 専門家の知見を結集し、地域防災計画の災害想定を見直します。また、ハザードマップのいっそうの整備と住民への周知、高齢者や障がい者、住民の安全な避難など地域の防災対策を強化します

住民の声がとどく 行政・議会へ転換を

- 憲法がうたう「地方自治の本指」に基づく地方自治体の自主性と、住民が主人公として尊重される地方自治を保障させるため頑張ります
- 地方の政策・方針決定、意思決定の場に女性の平等な参加を保障するとともに、ジェンダー平等をすすめ、ハラスメントをなくします
- 地方議会が住民の代表機関として役割を果たせるよう、少数会派・議員の質問や発言の権利の保障、審議時間の十分な確保、審議内容などの住民への徹底した公開などをすすめます

岸田自公政権の大軍拡と
大増税を許さず、
市民のいのちと暮らしを
守るために、
地域医療・教育・子育てや
農業など
充実をめざします！